



## 2022-23 国際奉仕・VTT委員会 検証ツアー

国際ロータリー第2510地区 国際奉仕・VTT委員会

委員長 **富岡 豊**  
(静内RC)

2005年に「地区世界社会奉仕（WCS）検証ツアー」として始まった、事業確認の為の訪問…。COVID-19の感染拡大で長期間渡航が叶いませんでしたが、2022年11月1日～6日、人数制限を備けた中「国際奉仕・VTT委員会 検証ツアー」が実施されました。この度は、コロナ禍の中でクラブの皆様から申請いただいた2021-22 環境事業、教育図書事業、WASH事業とそれ以前のグローバル補助金を含めた事業の様子の確認のために訪問しました。また、2022-23年度は、地区内31クラブより申請をいただいております。事業は、タイ東北第3340地区、タイ中央・カンボジア等、第3350地区と共同でタイ東北、カンボジア等で実施されました。また、過去のグローバル補助金、過去の事業についても、持続可能な事業となっているか？継続して子供達の未来が造られているか？を自分たちの目で確認しました。到着時、盛大な歓迎を受けて行程が始まりました。

### 【Ban-dua（バندوقア）保健所】

**WASH・水と衛生指導事業（WATER, SANITATION, HYGIENE）**

**水事業 2020-21（COVID-19支援事業）**

**WASH事業 2021-22（深川RC、留萌RC、砂川RC、静内RC、様似RC）**

Ban-dua（バندوقア）保健所にてWASH（水と衛生）事業の検証からスタートです。COVID-19の感染拡大でほとんどの集落がロックダウンとなり、スラムへの物資支援、手洗い・衛生指導が緊急の課題となり、保健所とロータリーがチームで実施。保健所にきれいな水がなかった為、浄水装置も設置されました。当時多くの方が重症化し、亡くなられた方も多く感染拡大する中、子供達や集落の村人たちへ保健所の専門家からの指導が行われ命を救った浄水装置はきちんと保健所の皆様へ管理され、引き続き地域の「水と衛生」に大きく寄与していました。

### 【Ban Si Gai School（バン・シーガイ）学校】

**水と衛生事業 2020-21（札幌RC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌手稲RC）**

**WASH 事業 2021-22（新札幌RC、小樽RC、小樽銭函RC、余市RC、千歳セントラルRC、えりもRC）**

**教育・環境事業 2021-22（江別RC、江別西RC、岩見沢東RC、札幌RC、札幌北RC）**

コロナ前は子どもたちと一緒に食事したり、歌ったりとふれあいの交流をしていましたが、まだ感染対策が必要な中のため、お土産の御菓子子ども達に渡し、先生達とも対面で交流しました。校長先生から「ロータリーの皆さんからは、以前より多くの支援をいただき心より感謝申し上げます。子どもたちは特に絵本の支援にとっても喜んでおり、読書を楽しみにしている」とのお言葉をいただきました。

コロナ感染拡大の中WASHの大切さを痛感しました。

これらの小学校や国境にある公共施設等に手洗いスタンドが設置されました。



【Ban Prao Nue School (バン・プラオ・ヌエ) 学校】

・水と衛生事業 浄水装置2018-19 (小樽RC、小樽銭函RC、余市RC、登別RC、苫小牧北RC) GG18 91293 パイロット持続可能化修繕事業

・WASH 事業2021-22 (札幌RC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌手稲RC、札幌東RC、札幌南RC)

・教育・環境事業2021-22 (札幌南RC、小樽RC、三石RC、静内RC、室蘭RC)

こちらも同様に、お土産の御菓子子ども達に渡し、先生達とも対面で交流することができました。

【メコン川沿岸 Save Mother Maekong クリーングリーン活動】

環境グローバルへのトレーニング 構築中

環境保全・グローバル補助金事業のパイロット事業として、ラオスとの国境にリサイクルボックスを設置。メコン川沿岸の清掃活動を副市長・市職員・市民ボランティア・職業訓練事業を行ってきたノンカイ技術訓練校、ASEANカレッジのローターアクターとともに清掃活動を行いました。

消防車で放水しながら、100人以上が竹箒で掃除をするという壮大な活動は圧巻でした。

対岸はラオスのビエンチャンです。島国に住む日本人として、なかなか味わうことのできない「国境」にいる感覚を味わいました。

【公立公園で清掃事業 Save Mother Maekong クリーングリーン活動】

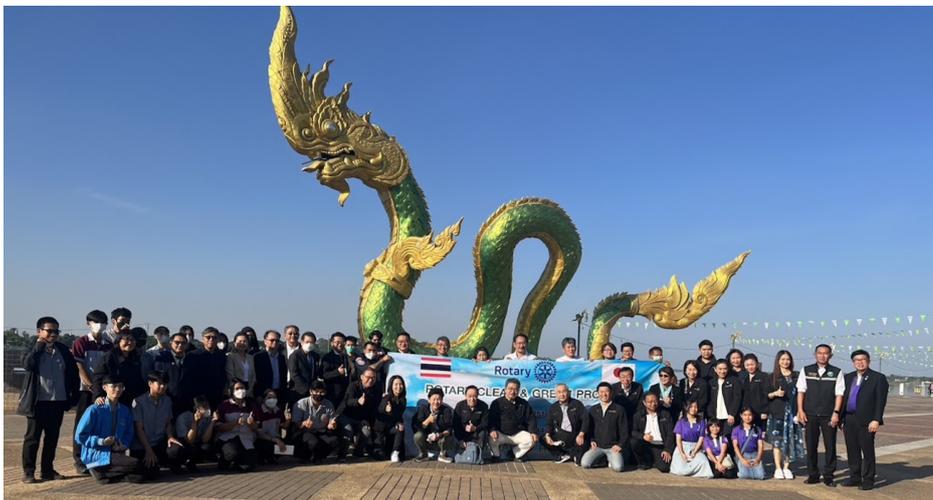
・WASH事業 2021-22 (小樽銭函RC、室蘭北RC、登別RC、函館RC、七飯RC、函館セントラルRC・函館五稜郭RC)

・環境事業 2021-22 (砂川RC、札幌RC、札幌北RC、小樽RC、三石RC、浦河RC、静内RC、函館五稜郭RC)

ノンカイ副市長・市職員・市民ボランティア・職業訓練事業を行ってきたノンカイ技術訓練校、ASEANカレッジのローターアクターとともに清掃活動を行いました。

同様に消防車で放水を行いながら、100人以上が竹箒で清掃活動をしました。また、設置されたリサイクルボックスとWASHスタンドも確認。限られた時間でしたが充実した活動ができました。

なお、ラオスとの国境付近でも同じくWASH事業、環境事業が行われています。



【ノンカイ市庁舎の贈呈式 奨学金事業2022-23（札幌手稲RC）】

市庁舎で贈呈式が開催されました。冒頭ではノンカイ市長からの感謝と歓迎の御挨拶があり、ノンカイ職業訓練校・技術訓練校・小学校への奨学金（札幌手稲）も生徒達へ直接授与しました。地域の皆さんの歓迎の様子から、私達の事業が国を超えて行われている実感を得ました。その夜は、第3340地区による歓迎会も開催され、第3340地区ガバナー・パストガバナーと共にノンカイ市長も参加され、更に交流が深まりました。



【GG1526063 「タイ貧困学生のための、就職面接会及び識字語学教育を伴う 職業訓練キャンプ事業」(2014-15)】

このグローバル補助金から始まったロイヤルキングスクールは、親と暮らせない900人程の就学前～高校卒業までの生徒が、ポンピサイの校舎で暮らして学んでいます。前フミポン国王のアイデアで誕生した学校には、ラオス、ミャンマー、カンボジア等、また山岳民族の子供達もいます。

こちらでも歓迎のセレモニーが催されました。

歓迎式典、奨学金の贈呈式の後、現地で調達したお土産の御菓子を子供達に渡した後、学校内を検証しました。

GG1526063 縫製・製品製作訓練（デザイン、縫製、販売）

技術を身に付け、生きていく力を身に付けてもらうための1つとして、製品製作（デザイン、縫製、販売）を行う洋裁訓練教室です。

GG1526063 調理・商品製作訓練（調理・菓子政策、販売）

グローバル補助金事業スタート前は、物置のような空間に衛生的ではない古い調理器具等が散在していました。このグローバルにより、専門的な調理器具を教室に設置、換気等も整い整備されました。指導する先生の技術も上がり、基本的な調理から販売用スイーツの製作まで、技術が上がっているのが伺えます。これからの技術の向上がとても楽しみです。



### 芸術訓練新設

芸術訓練のコースも新設されています。

新型コロナウイルス感染拡大の中、タイ・ミャンマー・ラオスの子どもたち対象に絵画コンクールも行い、交流、支援を継続。また、画材の無い国境地域の子供達の支援も積極的に行っております。

ロイヤルキングススクールの校舎、校庭は、親と暮らせない子供たちである生徒全員が宿舎で暮らしており、とても広い敷地です。

もっともっと高度な技術を身に着け、自立し、世界に羽ばたいて欲しいと願っています。

また、カンボジア、プノンペン・メトロRCの西口三千恵さんが、プノンペンから遥々バンコクに来てくださいました。地区補助金事業 教育支援を行なっている状況などご報告をいただきました。

### 仏教学生への学習機材支援事業 2022-23 (第2510地区・千歳セントラルRC)

この度の事業訪問の最終行程になりますが、バンコクの仏教大学である、マハチュラロンコンラジャヴィディヤラ大学にて僧侶の卵の学生達へ教育資材の贈呈式が行われました。こちらは、今年度支援事業一つとして、第3350地区バンコク：クロントイRCと共同で実施。ソンプンさん、チェリーさんにコーディネートしていただきました。

千歳セントラルRCの田口会員が地区を代表して挨拶されました。

初めての試みで訪れた場所ですが、仏教教育の予算は僅かということ。

継続支援を検討していきたいと感じました。

半年前までロックダウン中、未だコロナが終息していない状況で事業を粛々と進めてくれた現地のロータリアンには感謝しかありません。

そんな中でも、様々な地域から駆けつけてくれたロータリアン、間近に見ることができた子どもたちの笑顔。

観光気分は存在しない検証ツアーですが、今後も多くのロータリアンが現地でこの姿を目にしていただけると嬉しく思います。そして、子供達の笑顔を見て、今年度のテーマ「IMAGINE」のように、子供達の未来と一緒に創造してみませんか。

私達の「ロータリー財団」、「国際奉仕」の支援は、持続可能な未来に向け、多くの笑顔を生み出しています。

